

分析センターの組織・運営について

分析センター 佐藤 勝

分析センターの組織は次の様になっています。

| | | |
|----|------------|----|
| 教官 | センター長 (併任) | 1名 |
| | 専任 | 1名 |
| | 技官 | 1名 |

そして、この分析センターを管理するために、「分析センター管理委員会」が置かれています。その構成は次の通りです。

- ・学長
- ・各学部長および教養部長
- ・センター長
- ・各学部および教養部から選出された教授各1名

ここで分析センターの基本方針やセンターの人事、予算および管理運営に関する重要事項が審議されます。

一方、分析センターの実際上の運営を行なうための具体的方策の審議は、「分析センター研究員会議」において行われます。研究員会議の構成は次のとおりです。

- ・センター長
- ・センター助教授
- ・研究員 { 大型測定機器を管理する者
 { 関連学科から推せんされた者

分析センターは現在、以下に掲げる大型測定機器を管理運営しています。

| | |
|------------------------|---------------------|
| 核磁気共鳴装置 | バリアン A-60D型 |
| 質量分析装置 | 日本電子 JMS-01SG -2 |
| 電子スピン共鳴装置 | バリアン E-9型 |
| エレクトロン・プローブ・マイクロアナライザー | 島津 EMX-SM型 |
| X線回折-蛍光X線分析装置 | 理学電機 DS型 |
| レーザーラマン分光光度計 | 日本分光 R-500型 |
| 高速液体クロマトグラフ | 日電バリアンHLC- 4000型 |

これら大型測定機器を利用するには、原則として、その機器の「測定者」^{*1}になる必要があります。各機器には「指導者」^{*1}がおりますので、測定者になりたい方は、その機器の管理担当委員またはセンター専任教官に申し出て、指導者を紹介してもらい、指導を受けたのち、研究員会議で測定者として認定してもらいます。

現在のところ依頼分析は受けつけておりませんが、順次、サービス部門を充実してゆく予定です。^{*2}準備が整い次第お知らせ致します。上記の大型測定機器を用いる分析についての一般的な問い合わせは、センター専任教官まで御申し出下さい。

*1 巻末 各機器指導者・測定者名簿参照

*2 MSについては今秋より依頼分析を受付ける予定です。